



高倉 晴斗くん ③
R4.4.4生(金田)



西濱 千愛ちゃん ②
R5.4.27生(伊方)



笹川 朔大くん ②
R5.4.9生(市場)



綾部 陽愛ちゃん ①
R6.4.19生(赤池)



坂本 蒼空くん ①
R6.4.11生(上野)



藤元 千香ちゃん ①
R6.4.5生(神崎)

Fukutama

ふくち玉手箱

みんなで作る
ごきげんなページ“ふくたま”

HAPPY BIRTHDAY

4 月生まれ

年長児見送るひらばる幼稚園「お別れ会」

→白熱し遊んだダンスング生入れ



ひらばる幼稚園で2月27日に「お別れ会」が開かれました。園での最後の思い出を作るため、2～5歳児82人が参加。最後

には、在園児が年長児へ手作りのプレゼントを手渡ししながら「ありがとう」と「頑張って」の気持ちを伝えていました。

1歳～3歳のかわいい笑顔あつまれ

- 申込期限は毎月お誕生月の前月10日(土・日・祝日の場合は翌開庁日)。5月生まれのお子さんは**4月10日**困までに写真かデータを下記窓口に提出するか、町公式LINE(右下の二次元コード先)で手続きし、お申込みください。
- ※写真データでの提出がおすすめです

福智町役場2階 企画振興課
政策推進係 ☎0947-22-7766



中原 愛菜ちゃん ③
R4.4.26生(金田)



王原 小春ちゃん ③
R4.4.26生(赤池)



繁永 杏心ちゃん ③
R4.4.25生(赤池)



神田 陽くん ③
R4.4.17生(伊方)

地域の輪を広げた西友苑「演劇鑑賞会」

→劇中には、みんなで笑う場面も。



朝日会「西友苑」が、地域住民を招いた演劇鑑賞会を3月16日に行いました。利用者と住民の約80人は「劇団さんぽ」による「オオカミ君のパン」を観賞。主人公・オオカミ君の成長物語を共に見届けながら地域の輪を広げていました。

地域のかたに御礼伝える上野小「感謝の会」

→手書きで作成した感謝状を贈呈。



日頃お世話になっている地域のかたに御礼を伝える「感謝の会」が3月7日に上野小で開かれました。放課後学習支援や登下校時の見守り活動などに携わってきた11人の地域のかたへ、児童全員で感謝の言葉を口にしていました。

ボランティアガイド主催の河村光陽ツアー

→興国寺で光陽の山寺を合唱。



「ふくち案内人」主催の「河村光陽の故郷 福智町を歩こう!」が3月1日に行われました。上野焼陶芸館からふくちのちまで2時間半のコースを歌い歩きながら案内。参加者8人は、河村光陽の足跡を辿りながら春めきた町を満喫しました。

日頃の感謝を込めた「ふくちのち周年祭」

→難しい土器パズルに挑むご家族。



開館8周年を祝う「図書館・歴史資料館まつり」が3月15日にふくちのちで開かれました。ミニ洋風すいとん作りや土器パズル、からくり工作など、盛り沢山の企画に760人が来場。参加者たちのにぎやかな笑い声で会場が包まれました。

伝統のおもてなしを体感した「お茶会」

→園児から和菓子もらう利用者。



福智園で3月3日に「お茶会イベント」が行われました。参加した75人の利用者は、和菓子と地域の園児たちが立てたお抹茶を堪能。日本の古くから伝わる誇らしい伝統文化のおもてなしを体感し、心地よい時間を過ごしました。

「TAGAWAふるさとまつり」で福智町PR

→雨が降る中約2000人が来場。



「TAGAWAふるさとまつり」が3月2日に田川市石炭記念公園で初開催されました。福智町を代表して黒土孝司町長が出席。黒土町長は、福智町の魅力や特産品などをPRし、筑豊名菓のチロルチョコを来場者たちに振る舞いました。

ウェルビーイング実現するための「研修会」

→参加者健康づくりの運動を実施。



「老人クラブ連合会 研修会」が、3月13日に地域交流センターで行われました。今回は、健康づくりをテーマに講演。講師の高橋八十弥さんは「健康づくりと社会参加の促進がウェルビーイング(幸福な状態)につながる」と強く訴えました。

第100期生巣立った金田保育園「卒園式」

→4世代にわたり通っている園児も。



大正14年に設立された金田保育園。記念すべき第100期生を送り出す卒園式が、3月15日に執り行われました。在園児が見守る中、卒園証書を受け取った卒園児23人。卒園児の家族は、目を潤しながら我が子の晴れ姿を記録していました。